令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	21	事業No.	141		
事務事業名	環境教育推進事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	環境課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる
	分野別計画			飯田市環境基本計画（21’いいだ環境プラン）
	法令・例規等			環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律

事業目的		
	対象	市民
	意図	環境保全について理解を深め、環境保全活動を行う意欲の増進

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	学校現場において課程内に１コマ「環境教育」を導入することは難しい物と考えられます。通常の授業の中に差し込めるような環境教育プログラムを作成する必要があると考えます。 また、「学びの契機」として飯田市の特徴ともいえる公民館と連携し、講座等の開催やその他学びの場の設定が出来るよう検討してまいりたい。

2年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	・学校や公民館において、環境教育のプログラム作成や実施をサポートするよう努めます。 ・自然観察会を開催し、自然とのふれあいの場の創出します。 ・環境アドバイザーや環境チェッカーを対象に講演会や研修会などの学習の機会を設けることで、環境保全への意識の高揚に努めます。 ・ごみ分別について環境啓発用視聴覚資料を作成し、市民啓発に努めます。 ・市内小学校4年生を対象に、自然環境保全ポスターの作製を通じて環境保全への意識の高揚に努めます。また、入選作品を市内公民館へ展示、ポスター看板を作製して各地区へ掲示することにより、多くの市民の環境保全への意識の高揚に努めます。	環境教育推進関連事業	2,457
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	自然と触れ合いを持ったことがある市民の割合	%	40	63.2	40	58.4	40		40	
	自然観察会への参加人数	人	50	10	50	8	50		50	
	環境学習会（講演会、研修会）への参加人数	人	100	456	100	68	100		100	
	環境産業公園、グリーンバレー千代の見学人数	人	1,000	1,178	1,000	637	1,000		750	
	自然環境保全ポスターの応募人数	人	650	517	650	587	650		500	

2年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	2,457	（そ）ふるさと寄附金　500千円
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	500	
	一般財源	1,957	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	15	2	2,457 0	環境教育推進事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								